



変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
高放射性廃液貯蔵場(HAW)	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	冷却塔	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプの容量(約200 m³/h)に対応した締切圧力(0.50 MPaGauge)以上であること。 	系統除染が完了するまで
	冷却水設備プロセス用ポンプ(二次系の送水ポンプ)	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ出口の冷却水流量が12 m³/h以上であること。 	系統除染が完了するまで
	一次系の予備循環ポンプ(152 m ³ /h)	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	組立水槽	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	エンジン付きポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	消防ホース	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	272H81	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプの容量(約200 m³/h)に対応した締切圧力(0.50 MPaGauge)以上であること。 	系統除染が完了するまで
	272H82	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ出口の冷却水流量が12 m³/h以上であること。 	系統除染が完了するまで
	272P8160	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで
272P8161	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策①) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272P8162	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272P8163	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-組立水槽-001~003	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-001	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-002	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-003	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-消防ホース-001~091	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
冷却塔	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプの容量(約200 m³/h)に対応した締切圧力(0.50 MPaGauge)以上であること。 	系統除染が完了するまで	
冷却水設備プロセス用ポンプ(二次系の送水ポンプ)	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ出口の冷却水流量が12 m³/h以上であること。 	系統除染が完了するまで	
一次系の予備循環ポンプ(152 m ³ /h)	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
組立水槽	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
エンジン付きポンプ	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
消防ホース	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272H81	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプの容量(約200 m³/h)に対応した締切圧力(0.50 MPaGauge)以上であること。 	系統除染が完了するまで	
272H82	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ出口の冷却水流量が12 m³/h以上であること。 	系統除染が完了するまで	
272P8160	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272P8161	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱除去機能(冷却水供給機能) 事故対処機能(未燃防止対策機能①) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272P8162	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
272P8163	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-組立水槽-001~003	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-001	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-002	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-エンジン付きポンプ-003	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
X-11-消防ホース-001~091	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処機能(全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 員数及び外観に異常がないこと。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (107/201)				
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (72/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場(HAW)	可搬型冷却設備-001	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	可搬型冷却設備用発電機	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	分岐管	・員数及び外観に異常がないこと。		
	切換えバルブ	・員数及び外観に異常がないこと。		
	二又分岐管	・外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備-001	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	可搬型蒸気供給設備-002	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-001	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-002	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-003	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-004	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-005	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-006	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-007	・員数及び外観に異常がないこと。		
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (108/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場(HAW)	可搬型冷却設備-001	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	可搬型冷却設備用発電機	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	分岐管	・員数及び外観に異常がないこと。		
	切換えバルブ	・員数及び外観に異常がないこと。		
	二又分岐管	・外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備-001	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	可搬型蒸気供給設備-002	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-001	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-002	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-003	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-004	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-005	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-006	・員数及び外観に異常がないこと。		
	可搬型蒸気供給設備用発電機-007	・員数及び外観に異常がないこと。		
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (73/163)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
可搬型 温度測定設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
				X-H-可搬型温度測定設備-001A
				X-H-可搬型温度測定設備-001B
				X-H-可搬型温度測定設備-002A
				X-H-可搬型温度測定設備-002B
				X-H-可搬型温度測定設備-003A
				X-H-可搬型温度測定設備-003B
				X-H-可搬型温度測定設備-004A
				X-H-可搬型温度測定設備-004B
				X-H-可搬型温度測定設備-005A
				X-H-可搬型温度測定設備-005B
				X-H-可搬型温度測定設備-007
				X-H-可搬型温度測定設備-008
				X-H-可搬型液位測定設備-001
				X-H-可搬型液位測定設備-002
X-H-可搬型液位測定設備-003				
X-H-可搬型液位測定設備-004				
X-H-可搬型液位測定設備-005				
X-H-可搬型液位測定設備-006				
X-H-可搬型液位測定設備-007				
X-H-可搬型液位測定設備-008				
可搬型 密度測定設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
				X-H-可搬型密度測定設備-001
				X-H-可搬型密度測定設備-002
				X-H-可搬型密度測定設備-003
				X-H-可搬型密度測定設備-004
				X-H-可搬型密度測定設備-005
				X-H-可搬型密度測定設備-007
				X-H-可搬型密度測定設備-008

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (109/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
可搬型 温度測定設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
				X-H-可搬型温度測定設備-001A
				X-H-可搬型温度測定設備-001B
				X-H-可搬型温度測定設備-002A
				X-H-可搬型温度測定設備-002B
				X-H-可搬型温度測定設備-003A
				X-H-可搬型温度測定設備-003B
				X-H-可搬型温度測定設備-004A
				X-H-可搬型温度測定設備-004B
				X-H-可搬型温度測定設備-005A
				X-H-可搬型温度測定設備-005B
				X-H-可搬型温度測定設備-007
				X-H-可搬型温度測定設備-008
				X-H-可搬型液位測定設備-001
				X-H-可搬型液位測定設備-002
X-H-可搬型液位測定設備-003				
X-H-可搬型液位測定設備-004				
X-H-可搬型液位測定設備-005				
X-H-可搬型液位測定設備-006				
X-H-可搬型液位測定設備-007				
X-H-可搬型液位測定設備-008				
可搬型 密度測定設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
				X-H-可搬型密度測定設備-001
				X-H-可搬型密度測定設備-002
				X-H-可搬型密度測定設備-003
				X-H-可搬型密度測定設備-004
				X-H-可搬型密度測定設備-005
				X-H-可搬型密度測定設備-007
				X-H-可搬型密度測定設備-008

変更理由

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (74/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
計装設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
計装設備用可搬型圧縮空気設備	・事故対処機能 (遅延対策①②)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
ペーパーレスレコーダー (データ収集装置)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (110/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
計装設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
計装設備用可搬型圧縮空気設備	・事故対処機能 (遅延対策①②)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
ペーパーレスレコーダー (データ収集装置)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

変更後

変更理由

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (75/163)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術 開発施設 (TVF) ガラス固化技術 開発棟	水中ポンプ X-G-水中ポンプ-001	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 ・員数及び外観に異常がないこと。	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	組立水槽 X-G-組立水槽-001~004	・事故対処機能 (全対策)	
	消防ホース X-G-消防ホース(屋内用)-001~080	・事故対処機能 (全対策)	
	給水用ホース X-G-給水用ホース(屋内用)-001	・事故対処機能 (未然防止対策②) A. 遅延対策②)	
	可搬型チャラー X-G-可搬型チャラー-001 X-G-可搬型チャラー-002	・事故対処機能 (未然防止対策②)	
	可搬型チャラー 用発電機 X-G-可搬型チャラー用発電機-001	・事故対処機能 (未然防止対策②)	
	エンジン付き ポンプ X-G-エンジン付きポンプ-001 X-G-エンジン付きポンプ-002 X-G-エンジン付きポンプ-003	・事故対処機能 (全対策)	

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (111/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術 開発施設 (TVF) ガラス固化技術 開発棟	水中ポンプ X-G-水中ポンプ-001	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。 ・員数及び外観に異常がないこと。	高放射性廃液のガラス固化完了まで
	組立水槽 X-G-組立水槽-001~003	・事故対処機能 (全対策)	
	消防ホース X-G-消防ホース-001~024	・事故対処機能 (全対策)	
	給水用ホース X-G-給水用ホース(屋内用)-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能②) A. 遅延対策機能①②)	
	可搬型チャラー X-G-可搬型チャラー-001 X-G-可搬型チャラー-002	・事故対処機能 (未然防止対策機能②)	
	可搬型チャラー 用発電機 X-G-可搬型チャラー用発電機-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能②)	
	エンジン付き ポンプ X-G-エンジン付きポンプ-001~003	・事故対処機能 (全対策)	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (76/163)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF) ガラス固化技術開発棟	給水ポンプ X-G-給水ポンプ-001	・事故対処機能 (未然防止対策② A, 遅延対策①②)	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで
	分岐付 ヘッドアー X-G-分岐付ヘッドアー-001	・事故対処機能 (未然防止対策② A, 遅延対策①②)	
	コンプレッサー 用発電機 X-G-コンプレッサー用発電機-001	・事故対処機能 (未然防止対策② A, 遅延対策①②)	
	コンプレッサー X-G-コンプレッサー-001	・事故対処機能 (未然防止対策② A, 遅延対策①②)	
	既設配管 接続用フランジ X-G-既設配管接続用フランジ(OUT)- 001	・事故対処機能 (未然防止対策② B, ③)	
	既設配管 接続用フランジ X-G-既設配管接続用フランジ(IN)- 001	・事故対処機能 (未然防止対策② B, ③)	

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (112/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF) ガラス固化技術開発棟	給水ポンプ X-G-給水ポンプ-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② A, 遅延対策機能①②)	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで
	分岐付 ヘッドアー X-G-分岐付ヘッドアー-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② A, 遅延対策機能①②)	
	コンプレッサー 用発電機 X-G-コンプレッサー用発電機-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② A, 遅延対策機能①②)	
	コンプレッサー X-G-コンプレッサー-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② A, 遅延対策機能①②)	
	既設配管 接続用フランジ X-G-既設配管接続用フランジ (OUT)-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② B, ③)	
	既設配管 接続用フランジ X-G-既設配管接続用フランジ (IN)-001	・事故対処機能 (未然防止対策機能② B, ③)	

変更理由

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (77/163)



設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型温度測定設備 X-G-可搬型温度測定設備-001 X-G-可搬型温度測定設備-002	・事故対処機能 (全対策)	高放射性廃液のガラス固化完了まで。
	可搬型液位測定設備 X-G-可搬型液位測定設備-V10 X-G-可搬型液位測定設備-V20 X-G-可搬型液位測定設備-E10 X-G-可搬型液位測定設備-V12 X-G-可搬型液位測定設備-V14	・事故対処機能 (全対策)	
ガラス固化技術開発棟	可搬型密度測定設備 X-G-可搬型密度測定設備-V10 X-G-可搬型密度測定設備-V20 X-G-可搬型密度測定設備-E10 X-G-可搬型密度測定設備-V12	・事故対処機能 (全対策)	ガラス固化体保管ピットに貯蔵しているガラス固化体の搬出完了(又は崩壊熱による発熱量が低減し強制的空冷が不要となる時期)まで
	移動式発電機 1000kVA X-G-移動式発電機 1000kVA-001 (1号機) X-G-移動式発電機 1000kVA-002 (2号機)	・事故対処機能 (ガラス固化体保管ピットの冷却機能)	
電源接続盤	VFB3	・絶縁抵抗が正常であること。	
電源切替盤	電源切替盤(1) 電源切替盤(2)	・絶縁抵抗が正常であること。	

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (113/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型温度測定設備 X-G-可搬型温度測定設備-001 X-G-可搬型温度測定設備-002	・事故対処機能 (全対策)	高放射性廃液のガラス固化完了まで。
	可搬型液位測定設備 X-G-可搬型液位測定設備-V10 X-G-可搬型液位測定設備-V20 X-G-可搬型液位測定設備-E10 X-G-可搬型液位測定設備-V12 X-G-可搬型液位測定設備-V14	・事故対処機能 (全対策)	
ガラス固化技術開発棟	可搬型密度測定設備 X-G-可搬型密度測定設備-V10 X-G-可搬型密度測定設備-V20 X-G-可搬型密度測定設備-E10 X-G-可搬型密度測定設備-V12	・事故対処機能 (全対策)	ガラス固化体保管ピットに保管しているガラス固化体の搬出完了(又は崩壊熱による発熱量が低減し強制的空冷が不要となる時期)まで
	移動式発電機 1000kVA X-G-移動式発電機 1000kVA-001 (1号機) X-G-移動式発電機 1000kVA-002 (2号機)	・事故対処機能 (ガラス固化体保管ピットの冷却機能)	
電源接続盤	VFB3	・絶縁抵抗が正常であること。	
電源切替盤	電源切替盤(1) 電源切替盤(2)	・絶縁抵抗が正常であること。	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変 更 前	変 更 後	変更理由																										
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (78/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ガラス固化技術開発施設 (TVF)</td> <td>可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ</td> <td>・事故対処機能 (全対策)</td> <td>・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。</td> <td rowspan="2">高放射性廃液のガラ ス固化完了まで</td> </tr> <tr> <td>放射線管理設備用可搬型発電機</td> <td>・事故対処機能 (全対策)</td> <td>・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで	放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (114/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ガラス固化技術開発施設 (TVF)</td> <td>可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ</td> <td>・事故対処機能 (全対策)</td> <td>・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。</td> <td rowspan="2">高放射性廃液のガラ ス固化完了まで</td> </tr> <tr> <td>放射線管理設備用可搬型発電機</td> <td>・事故対処機能 (全対策)</td> <td>・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで	放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更</p>
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																								
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで																								
	放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。																									
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																								
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	可搬型ダスト・ヨウ素サンプラ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラ ス固化完了まで																								
	放射線管理設備用可搬型発電機	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。																									

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (79/163)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
不整地運搬車 (ドラム缶運搬用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了及びガラス固化体保管ピットに貯蔵しているガラス固化体の搬出完了(又は崩壊熱による発熱量が低減し強制空冷が不要となる時期)まで
簡易無線機 (屋外用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観、員数に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
可搬型発電機 (通信機器の充電用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
組立水槽	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がないこと。	
可搬型貯水設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数、外観に異常がないこと。 ・漏えいがないこと。	高放射性廃液のガラス固化完了まで
エンジン付きライイト	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (115/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
不整地運搬車 (ドラム缶運搬用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了及びガラス固化体保管ピットに保管しているガラス固化体の搬出完了(又は崩壊熱による発熱量が低減し強制空冷が不要となる時期)まで
簡易無線機 (屋外用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観、員数に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
可搬型発電機 (通信機器の充電用)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
組立水槽	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がないこと。	
可搬型貯水設備	・事故対処機能 (全対策)	・員数、外観に異常がないこと。 ・漏えいがないこと。	高放射性廃液のガラス固化完了まで
エンジン付きライイト	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
消防ホース	・事故対処機能 (全対策)	・員数及び外観に異常がないこと。	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (80/163)



設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW), ガラス固化技術開発施設 (TVF), ガラス固化技術開発棟で共用	水槽付き消防ポンプ自動車 (2.8 m ³ /分 (0.85 MPa))	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
	エンジン付きポンプ (1 m ³ /分)	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	移動式発電機 1000kVA	X-共-移動式発電機 1000kVA-001 (1号機)	・事故対処機能 (移動式発電機からの電源供給機能)		・周波数及び電圧が正常であること。
		X-共-移動式発電機 1000kVA-002 (2号機)			・周波数及び電圧が正常であること。
	重機	X-共-ホイールローダ	・事故対処機能 (全対策)		・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。
		油圧シヨベル	・事故対処機能 (全対策)		・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (116/201)

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW), ガラス固化技術開発施設 (TVF), ガラス固化技術開発棟で共用	水槽付き消防ポンプ自動車 (2.8 m ³ /分 (0.85 MPa))	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	高放射性廃液のガラス固化完了まで	
	エンジン付きポンプ	・事故対処機能 (全対策)	・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
	移動式発電機 1000kVA	X-共-移動式発電機 1000kVA-001 (1号機)	・事故対処機能 (移動式発電機からの電源供給機能)		・周波数及び電圧が正常であること。
		X-共-移動式発電機 1000kVA-002 (2号機)			・周波数及び電圧が正常であること。
	重機	X-共-ホイールローダ	・事故対処機能 (全対策)		・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。
		油圧シヨベル	・事故対処機能 (全対策)		・外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。



性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変 更 前	変 更 後	変更理由																
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p>	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (117/201)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高放射性廃液貯蔵場 (HAW)、ガラス固化技術開発施設 (TVF)、ガラス固化技術開発棟で共用</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽 (全対策) 接続端子盤 (全対策) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 事故対処に必要な燃料が確保されていること。 外観に異常がなく、絶縁抵抗が正常であること。 </td> <td>高放射性廃液のガラス固化完了まで</td> </tr> <tr> <td>地下式貯油槽</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽-001 地下式貯油槽-002 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接続端子盤</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 接続端子盤-001 </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	高放射性廃液貯蔵場 (HAW)、ガラス固化技術開発施設 (TVF)、ガラス固化技術開発棟で共用	<ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽 (全対策) 接続端子盤 (全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処に必要な燃料が確保されていること。 外観に異常がなく、絶縁抵抗が正常であること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで	地下式貯油槽	<ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽-001 地下式貯油槽-002 			接続端子盤	<ul style="list-style-type: none"> 接続端子盤-001 			<p>性能維持施設の追加に伴う見直し</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間															
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)、ガラス固化技術開発施設 (TVF)、ガラス固化技術開発棟で共用	<ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽 (全対策) 接続端子盤 (全対策) 	<ul style="list-style-type: none"> 事故対処に必要な燃料が確保されていること。 外観に異常がなく、絶縁抵抗が正常であること。 	高放射性廃液のガラス固化完了まで															
地下式貯油槽	<ul style="list-style-type: none"> 地下式貯油槽-001 地下式貯油槽-002 																	
接続端子盤	<ul style="list-style-type: none"> 接続端子盤-001 																	

変更箇所を 又は  で示す。

<p style="text-align: center;">変 更 前</p> <p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p>	<p style="text-align: center;">変 更 後</p>	<p style="text-align: center;">変更理由</p>																										
<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (81/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">設備名称等</th> <th style="text-align: center;">要求される機能</th> <th style="text-align: center;">性能</th> <th style="text-align: center;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">緊急時対応設備</td> <td style="text-align: center;">接続端子盤</td> <td>1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)</td> <td style="text-align: center;">絶縁抵抗が正常であること。</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">緊急電源接続盤</td> <td>分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設</td> <td style="text-align: center;">絶縁抵抗が正常であること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	緊急時対応設備	接続端子盤	1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)	絶縁抵抗が正常であること。	系統除染が完了するまで	緊急電源接続盤	分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設	絶縁抵抗が正常であること。	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (118/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">設備名称等</th> <th style="text-align: center;">要求される機能</th> <th style="text-align: center;">性能</th> <th style="text-align: center;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">緊急時対応設備</td> <td style="text-align: center;">接続端子盤</td> <td>1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)</td> <td style="text-align: center;">絶縁抵抗が正常であること。</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">緊急電源接続盤</td> <td>分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設</td> <td style="text-align: center;">絶縁抵抗が正常であること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	緊急時対応設備	接続端子盤	1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)	絶縁抵抗が正常であること。	系統除染が完了するまで	緊急電源接続盤	分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設	絶縁抵抗が正常であること。	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更</p>
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																								
緊急時対応設備	接続端子盤	1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)	絶縁抵抗が正常であること。	系統除染が完了するまで																								
	緊急電源接続盤	分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設	絶縁抵抗が正常であること。																									
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																								
緊急時対応設備	接続端子盤	1(分離精製工場、高放射性廃液貯蔵場) 2(ガラス固化技術開発施設)	絶縁抵抗が正常であること。	系統除染が完了するまで																								
	緊急電源接続盤	分離精製工場 高放射性廃液貯蔵場 ガラス固化技術開発施設	絶縁抵抗が正常であること。																									

変更箇所を  又は  で示す。



変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (82/163)</p>					
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間		
緊急時対応設備	事故対処 (燃料運搬機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで		
	タンクローリー (3,530 L)				
	事故対処 (崩壊熱除去及び放出抑制のための水の供給機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。			
	水槽付き消防ポンプ自動車 (2.8 m ³ /分(0.85 MPa))				
	化学消防自動車 (2.8 m ³ /分(0.85 MPa))				
	MCA 携帯型無線機				
	通信機材 (1式)	事故対処 (通信機能)		外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	衛星電話				
	簡易無線機				
	トランシーバー				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (119/201)</p>					
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間		
緊急時対応設備	事故対処 (燃料運搬機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで		
	タンクローリー (3,530 L)				
	事故対処 (崩壊熱除去及び放出抑制のための水の供給機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。			
	水槽付き消防ポンプ自動車 (2.8 m ³ /分(0.85 MPa))				
	化学消防自動車 (2.8 m ³ /分(0.85 MPa))				
	MCA 携帯型無線機				
	通信機材 (1式)	事故対処 (通信機能)		外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	衛星電話				
	簡易無線機				
	トランシーバー				
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化	

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由		
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書						
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (83/163)						
緊急時対応設備	設備名称等	中央制御室空気循環用機材 (1式)	空気循環装置 (28 m ³ /分)	性能	維持すべき期間	
		可搬型入気装置 (9 m ³ /分)	事故対処 (制御室の空気循環機能)			員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。
		エアロック用グリーンハウス				
	可搬型発電機 (554 kVA)	事故対処 (工程監視設備への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで		
	排風機 (200 m ³ /h)	272K463	事故対処 (水素掃気機能)			
	ブロー (110 m ³ /h)	272K464	事故対処 (水素掃気機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
		272K63	事故対処 (水素掃気機能)			
		272K64	事故対処 (水素掃気機能)			
	表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (120/201)					
	緊急時対応設備	設備名称等	中央制御室空気循環用機材 (1式)	空気循環装置 (28 m ³ /分)	性能	維持すべき期間
可搬型入気装置 (9 m ³ /分)			事故対処機能 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
エアロック用グリーンハウス						
可搬型発電機 (554 kVA)		事故対処機能 (工程監視設備への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで		
排風機 (200 m ³ /h)		272K463	事故対処機能 (水素掃気機能)			
ブロー (110 m ³ /h)		272K464	事故対処機能 (水素掃気機能)	外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。		
		272K63	事故対処機能 (水素掃気機能)			
		272K64	事故対処機能 (水素掃気機能)			
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化						

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																												
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (84/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊急時対応設備</td> <td>可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)</td> <td rowspan="3">員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。</td> <td rowspan="3">系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td>可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)</td> </tr> <tr> <td>可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高線量対応防護服類(1式)</td> <td>タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)</td> <td>員数及び外観に異常がないこと。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	緊急時対応設備	可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	系統除染が完了するまで	可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)	可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)	高線量対応防護服類(1式)	タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)	員数及び外観に異常がないこと。		<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (121/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">緊急時対応設備</td> <td>可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)</td> <td rowspan="3">員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。</td> <td rowspan="3">系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td>可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)</td> </tr> <tr> <td>可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高線量対応防護服類(1式)</td> <td>タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)</td> <td>員数及び外観に異常がないこと。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	緊急時対応設備	可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	系統除染が完了するまで	可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)	可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)	高線量対応防護服類(1式)	タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)	員数及び外観に異常がないこと。		<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																											
緊急時対応設備	可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	系統除染が完了するまで																											
	可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)																													
	可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)																													
高線量対応防護服類(1式)	タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)	員数及び外観に異常がないこと。																												
	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																										
緊急時対応設備	可搬型発電機(6.5 kVA) 事故対処 (可搬式圧縮機への電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に動作すること。	系統除染が完了するまで																											
	可搬式圧縮機(1.08 MPa) 事故対処 (水素掃気機能)																													
	可搬式圧縮機(0.93 MPa) 事故対処 (計装設備への圧空供給機能)																													
高線量対応防護服類(1式)	タンガスステン製防護服 タンガスステンエアプロン 鉛エアプロン 事故対処 (事故対応要員の放射線防護機能)	員数及び外観に異常がないこと。																												

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (85/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
緊急時対応設備	可搬型ブロワ (0.2 m ³ /分)	事故対処 (水素掃気機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで
	可搬式圧縮機 (0.8 MPa)	事故対処 (水素掃気機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (3.0 kVA)	事故対処 (電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (6.5 kVA)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
TVF 制御室空気循環用機材 (1式)	給気ユニット (5 m ³ /分)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	空気循環装置 (188.3 m ³ /分)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (3.0 kVA)	事故対処 (電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (6.5 kVA)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (122/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
緊急時対応設備	可搬型ブロワ (0.2 m ³ /分)	事故対処 (水素掃気機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	系統除染が完了するまで
	可搬式圧縮機 (0.8 MPa)	事故対処 (水素掃気機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (3.0 kVA)	事故対処 (電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (6.5 kVA)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
TVF 制御室空気循環用機材 (1式)	給気ユニット (5 m ³ /分)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	空気循環装置 (188.3 m ³ /分)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (3.0 kVA)	事故対処 (電源供給機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
	可搬型発電機 (6.5 kVA)	事故対処 (制御室の空気循環機能)	員数及び外観に異常がなく、設備が正常に作動すること。	
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (86/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	溶解槽	圧力上限緊急操作装置 [I]	242PP*10.2, 242PP*11.2, 242PP*12.2	圧力上限緊急操作装置が 9.98 kPaGauge 以下で作動すること。
		圧力上限緊急操作装置 [II]	242PP*10.3, 242PP*11.3, 242PP*12.3	圧力上限緊急操作装置が 19.6 kPaGauge 以下で作動すること。
	溶解槽 溶液受槽	密度制御操作装置	243DRO*10	密度制御操作装置が密度制限値 1.4 g/cm ³ 以下で作動すること。
	第1ストリップ調整槽	温度上限操作上限警報装置	201TO*A* 19.3, 201TO*A* 19.4	温度上限操作上限警報装置が温度制限値 74 °C 以下で作動すること。
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (123/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	溶解槽	圧力上限緊急操作装置 [I]	242PP*10.2, 242PP*11.2, 242PP*12.2	・圧力上限緊急操作装置が 9.98 kPaGauge 以下で作動すること。
		圧力上限緊急操作装置 [II]	242PP*10.3, 242PP*11.3, 242PP*12.3	・圧力上限緊急操作装置が 19.6 kPaGauge 以下で作動すること。
	溶解槽 溶液受槽	密度制御操作装置	243DRO*10	・密度制御操作装置が密度制限値 1.4 g/cm ³ 以下で作動すること。
	第1ストリップ調整槽	温度上限操作上限警報装置	201TO*A* 19.3, 201TO*A* 19.4	・温度上限操作上限警報装置が温度制限値 74 °C 以下で作動すること。
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (87/163)

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
分蘗精製工場 (MP)	第1ストリップ調整槽	201CO'A'19.2 ・ 201CO'A'19.3	電導度上限 操作上限警 報装置	系統除染が完了するま で
	温水器 (282H50)	282TO'A'50.2 ・ 282TO'A'50.3	温度上限操 作上限警報 装置	
	第2ストリップ調整槽	201CIRO'20	電導度下限 操作装置	
	第3ストリップ調整槽	201CIRO'21	電導度下限 操作装置	

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (124/201)

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
分蘗精製工場 (MP)	第1ストリップ調整槽	201CO'A'19.2 ・ 201CO'A'19.3	電導度上限 操作上限警 報装置	系統除染が完了するま で
	温水器 (282H50)	282TO'A'50.2 ・ 282TO'A'50.3	温度上限操 作上限警報 装置	
	第2ストリップ調整槽	201CIRO'20	電導度下限 操作装置	
	第3ストリップ調整槽	201CIRO'21	電導度下限 操作装置	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変 更 前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	第1スクラ ブ調整槽	核燃料物質の臨界 防止機能	密度下限操作装置が 5.330 kPaGauge 以上(2.81 mol/L 以 上)で動作すること。	系統除染が完了するま で	
	第3スクラ ブ調整槽		電導度下限操作装置が 31.616 S/m 以上(0.9 mol/L 以上)で 動作すること。		
	抽出器	流量低下緊 急操作装置	252FIP-11.1, 252FIP-11.2		流量低下緊急操作装置が 58 L/h 以上で動作すること。
			253FIP-10.1, 253FIP-10.2		流量低下緊急操作装置が 2.32 L/h 以上で動作すること。
		安全保護回路	253FIP-10.3, 253FIP-10.4		流量低下緊急操作装置が 295.6 L/h 以上で動作すること。
			255FIP-14.1, 255FIP-14.2		流量低下緊急操作装置が 38.38 L/h 以上で動作すること。
		抽出器	255FIP-15.5		流量低下緊急操作装置が 106.4 L/h 以上で動作すること。
			255FIP-16.1, 255FIP-16.2		流量低下緊急操作装置が 452 L/h 以上で動作すること。

変 更 後

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	第1スクラ ブ調整槽	核燃料物質の臨 界防止機能	・ 密度下限操作装置が 5.330 kPaGauge 以上(2.81 mol/L 以上)で 動作すること。	系統除染が完了するま で	
	第3スクラ ブ調整槽		・ 電導度下限操作装置が 31.616 S/m 以上(0.9 mol/L 以上)で動作するこ と。		
	抽出器	流量低下緊 急操作装置	252FIP-11.1, 252FIP-11.2		・ 流量低下緊急操作装置が 58 L/h 以上で動作すること。
			253FIP-10.1, 253FIP-10.2		・ 流量低下緊急操作装置が 2.32 L/h 以上で動作すること。
		安全保護回路	253FIP-10.3, 253FIP-10.4		・ 流量低下緊急操作装置が 295.6 L/h 以上で動作すること。
			255FIP-14.1, 255FIP-14.2		・ 流量低下緊急操作装置が 38.38 L/h 以上で動作すること。
		抽出器	255FIP-15.5		・ 流量低下緊急操作装置が 106.4 L/h 以上で動作すること。
			255FIP-16.1, 255FIP-16.2		・ 流量低下緊急操作装置が 452 L/h 以上で動作すること。

変更理由

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (89/163)					
分離精製工場 (MP)	抽出器	流量低下緊急操作装置	261FIP 13.1	性能 流量低下緊急操作装置が 67.28 L/h 以上で作動すること。	維持すべき期間 系統除染が完了するまで
			261FIP 13.3	性能 流量低下緊急操作装置が 4.6 L/h 以上で作動すること。	
			261FIP 15.1,	性能 流量低下緊急操作装置が 420.6 L/h 以上で作動すること。	
			261FIP 15.2	性能 流量低下緊急操作装置が 15.72 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 20.1	性能 流量低下緊急操作装置が 8.53 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-1	性能 流量低下緊急操作装置が 10.58 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-2	性能 流量低下緊急操作装置が 11.91 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-3	性能 流量低下緊急操作装置が 295.6 L/h 以上で作動すること。	
			254FP 18.2	性能 流量低下緊急操作装置が 333.25 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.2	性能 流量低下緊急操作装置が 9.80 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.4	性能 流量低下緊急操作装置が 36.6 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.6	性能 流量低下緊急操作装置が 8.83 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.8	性能 流量低下緊急操作装置が 368.25 L/h 以上で作動すること。	
			262FP 14.3	性能 流量低下緊急操作装置が 67.28 L/h 以上で作動すること。	
			表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (126/201)		
分離精製工場 (MP)	抽出器	流量低下緊急操作装置	261FIP 13.1	性能 流量低下緊急操作装置が 67.28 L/h 以上で作動すること。	維持すべき期間 系統除染が完了するまで
			261FIP 13.3	性能 流量低下緊急操作装置が 4.6 L/h 以上で作動すること。	
			261FIP 15.1,	性能 流量低下緊急操作装置が 420.6 L/h 以上で作動すること。	
			261FIP 15.2	性能 流量低下緊急操作装置が 15.72 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 20.1	性能 流量低下緊急操作装置が 8.53 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-1	性能 流量低下緊急操作装置が 10.58 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-2	性能 流量低下緊急操作装置が 11.91 L/h 以上で作動すること。	
			265FP 22.3-3	性能 流量低下緊急操作装置が 295.6 L/h 以上で作動すること。	
			254FP 18.2	性能 流量低下緊急操作装置が 333.25 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.2	性能 流量低下緊急操作装置が 9.80 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.4	性能 流量低下緊急操作装置が 36.6 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.6	性能 流量低下緊急操作装置が 8.83 L/h 以上で作動すること。	
			256FP 18.8	性能 流量低下緊急操作装置が 368.25 L/h 以上で作動すること。	
			262FP 14.3	性能 流量低下緊急操作装置が 67.28 L/h 以上で作動すること。	
			表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (126/201)		
		要求される機能 ・安全保護回路		変更理由 性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化	

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由		
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書						
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (90/163)						
分離精製工場 (MP)	抽出器	設備名称等	254FA*18.2 溶媒流量上限警報装置	性能	溶媒流量上限警報装置が 381 L/h 以下で作動すること。	維持すべき期間
		要求される機能	254FA*18.6 256FA*18.13 256FA*18.2	核燃料物質の臨界防止機能	溶媒流量上限警報装置が 380.65 L/h 以下で作動すること。 溶媒流量上限警報装置が 450.86 L/h 以下で作動すること。 溶媒流量上限警報装置が 451.25 L/h 以下で作動すること。	
		266PP*20.3	安全保護回路	圧力上限緊急操作装置が 19.37 kPaGauge 以下で作動すること。		
		266TRP*20.4	火災等による損傷の防止機能	温度上限緊急操作装置が 123.6 °C 以下で作動すること。		
	266TRA*20.1	蒸発缶加熟蒸気温度警報装置	蒸発缶加熟蒸気温度警報装置が 温度制限値 135 °C 以下で作動すること。			
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (127/201)						
分離精製工場 (MP)	抽出器	設備名称等	254FA*18.2 254FA*18.6 256FA*18.13 256FA*18.2	性能	溶媒流量上限警報装置が 381 L/h 以下で作動すること。 溶媒流量上限警報装置が 380.65 L/h 以下で作動すること。 溶媒流量上限警報装置が 450.86 L/h 以下で作動すること。 溶媒流量上限警報装置が 451.25 L/h 以下で作動すること。	維持すべき期間
		要求される機能	266PP*20.3	核燃料物質の臨界防止機能	圧力上限緊急操作装置が 19.37 kPaGauge 以下で作動すること。	
		266TRP*20.4	安全保護回路	温度上限緊急操作装置が 123.6 °C 以下で作動すること。		
		266TRA*20.1	火災等による損傷の防止機能	蒸発缶加熟蒸気温度警報装置が 温度制限値 135 °C 以下で作動すること。		
	表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (127/201)					
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化						

変 更 前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	ブルトニウム溶液 蒸発缶	加熱蒸気凝縮水放射性物質検知装置	266 α RP*20	閉じ込めの機能	
		密度上限警報装置	266DA*20.2	火災等による損傷の防止機能	
	ウラン溶液 蒸発缶 (第1段)	液面上限緊急操作装置 【I】	263LP*12.2	安全保護回路	系統除染が完了するまで
		液面上限緊急操作装置 【II】	263LP*12.3	安全保護回路	
	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	263TA*11	火災等による損傷の防止機能		

変 更 後

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	ブルトニウム溶液 蒸発缶	加熱蒸気凝縮水放射性物質検知装置	266 α RP*20	閉じ込めの機能	
		密度上限警報装置	266DA*20.2	火災等による損傷の防止機能	
	ウラン溶液 蒸発缶 (第1段)	液面上限緊急操作装置 【I】	263LP*12.2	安全保護回路	系統除染が完了するまで
		液面上限緊急操作装置 【II】	263LP*12.3	安全保護回路	
	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	263TA*11	火災等による損傷の防止機能		

変更理由

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (128/201)

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (92/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	ウラン溶液蒸発缶 (第1段)	263TIRP*12.1	安全保護回路	温度上限緊急操作装置が 118.6 °C 以下で作動すること。
	ウラン濃縮度記録上限操作装置	263PO*A*11.2	火災等による損傷の防止機能	圧力上限操作上限警報装置が 200.0 kPaGauge 以下で作動すること。
ウラン脱硝施設 (DN)	UNH受槽	263URO*30	核燃料物質の臨界防止機能	ウラン濃縮度記録上限操作装置がウラン濃縮度制限値 1.6 % 以下で作動すること。
		263DIO*30, 263DIO*31		密度指示上限操作装置が密度制限値 1.6 g/cm ³ 以下で作動すること。
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (129/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	ウラン溶液蒸発缶 (第1段)	263TIRP*12.1	安全保護回路	・ 温度上限緊急操作装置が 118.6 °C 以下で作動すること。
	ウラン濃縮度記録上限操作装置	263PO*A*11.2	火災等による損傷の防止機能	・ 圧力上限操作上限警報装置が 200.0 kPaGauge 以下で作動すること。
ウラン脱硝施設 (DN)	UNH受槽	263URO*30	核燃料物質の臨界防止機能	・ ウラン濃縮度記録上限操作装置がウラン濃縮度制限値 1.6 % 以下で作動すること。
		263DIO*30, 263DIO*31		・ 密度指示上限操作装置が密度制限値 1.6 g/cm ³ 以下で作動すること。
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (93/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ウラン脱硝施設 (DN)	溶解液受槽	264DIO*76.1 密度指示上限操作装置	核燃料物質の臨界防止機能	密度指示上限操作装置が密度制限値 1.6 g/cm ³ 以下で作動すること。
	脱硝塔	温度下限緊急操作装置	安全保護回路	温度下限緊急操作装置が 100 °C 以上で作動すること。
		圧力上限緊急操作装置		圧力上限緊急操作装置が 50.01 kPaGauge 以下で作動すること。
分離精製工場 (MP)	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	273TIA*30.3	火災等による損傷の防止機能	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置が温度制限値 135 °C 以下で作動すること。
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (130/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ウラン脱硝施設 (DN)	溶解液受槽	264DIO*76.1 密度指示上限操作装置	核燃料物質の臨界防止機能	密度指示上限操作装置が密度制限値 1.6 g/cm ³ 以下で作動すること。
	脱硝塔	温度下限緊急操作装置	安全保護回路	温度下限緊急操作装置が温度制限値 100 °C 以上で作動すること。
		圧力上限緊急操作装置		圧力上限緊急操作装置が 50.01 kPaGauge 以下で作動すること。
分離精製工場 (MP)	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	273TIA*30.3	火災等による損傷の防止機能	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置が温度制限値 135 °C 以下で作動すること。
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由		
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書						
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (94/163)						
分離精製工場 (MP)	醜回収蒸発缶	缶内圧力上限緊急操作装置	273PP*30.1	閉じ込めの機能	性能	維持すべき期間
		圧力上限緊急操作装置 [I]	271PP*20.3	安全保護回路	缶内圧力上限緊急操作装置が 0.074 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		圧力上限緊急操作装置 [II]	271PP*20.4		圧力上限緊急操作装置が 9.98 kPaGauge 以下で作動すること。	
		圧力上昇警報装置	271PRW*20.2	閉じ込めの機能	圧力上昇警報装置が 19.97 kPaGauge 以下で作動すること。	
		蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	271TA*20.4	火災等による損傷防止機能	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置が 温度制限値 135℃以下で作動すること。	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (131/201)						
分離精製工場 (MP)	醜回収蒸発缶	缶内圧力上限緊急操作装置	273PP*30.1	閉じ込めの機能	性能	維持すべき期間
		圧力上限緊急操作装置 [I]	271PP*20.3		缶内圧力上限緊急操作装置が 0.074 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		圧力上限緊急操作装置 [II]	271PP*20.4	安全保護回路	圧力上限緊急操作装置が 9.98 kPaGauge 以下で作動すること。	
		圧力上昇警報装置	271PRW*20.2	閉じ込めの機能	圧力上限緊急操作装置が 19.97 kPaGauge 以下で作動すること。	
		蒸発缶加熱蒸気温度警報装置	271TA*20.4	火災等による損傷防止機能	蒸発缶加熱蒸気温度警報装置が 温度制限値 135℃以下で作動すること。	
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化						

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (95/163)					
分産精製工場 (MP)	高放射性質 液蒸発缶	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
		圧力上限警告装置	271FO'A'20.6	圧力上限警告装置が200 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		温度上限警告装置	271TO'A'20.7	温度上限警告装置が118.7℃以下で作動すること。	
		液位下限警告装置	271LA'20.2	液位下限警告装置が1.096 kPaGauge以上で作動すること。	
		γ線上限警告装置	271γRA'22	γ線上限警告装置が0.51 mSv/h以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		流量上昇警告装置	271FIW'10.1, 271FIW'10.2	流量上昇警告装置が66.6 L/h以下で作動すること。	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (132/201)					
分産精製工場 (MP)	高放射性質 液蒸発缶	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
		圧力上限警告装置	271FO'A'20.6	圧力上限警告装置が200 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		温度上限警告装置	271TO'A'20.7	温度上限警告装置が118.7℃以下で作動すること。	
		液位下限警告装置	271LA'20.2	液位下限警告装置が1.096 kPaGauge以上で作動すること。	
		γ線上限警告装置	271γRA'22	γ線上限警告装置が0.51 mSv/h以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		流量上昇警告装置	271FIW'10.1, 271FIW'10.2	流量上昇警告装置が66.6 L/h以下で作動すること。	
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化					

変更前		変更後		変更理由		
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書						
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (96/163)</p>						
分離精製工 場(MP)	高放射性能 液貯槽	設備名称等 温度上昇警 報装置	272TRA'12.1-1,272TRA'12.1-2, 272TRA'12.1-3, 272TRA'12.1-4, 272TRA'14.1-1,272TRA'14.1-2, 272TRA'14.1-3, 272TRA'14.1-4, 272TRA'16.1-1,272TRA'16.1-2, 272TRA'16.1-3, 272TRA'16.1-4, 272TRA'18.1-1,272TRA'18.1-2, 272TRA'18.1-3, 272TRA'18.1-4	要求される機能 閉じ込めの機能	性能 温度上昇警報装置が68.7℃以下で作動すること。	維持すべき期間 系統降染が完了するまで
		槽内圧力上昇警報装置	272PA'12.2,272PA'14.2, 272PA'16.2,272PA'18.2	閉じ込めの機能	槽内圧力上昇警報装置が0.54 kPaGauge以下で作動すること。	
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (133/201)</p>						
分離精製工 場(MP)	高放射性能 液貯槽	設備名称等 温度上昇警 報装置	272TRA'12.1-1,272TRA'12.1-2, 272TRA'12.1-3, 272TRA'12.1-4, 272TRA'14.1-1,272TRA'14.1-2, 272TRA'14.1-3, 272TRA'14.1-4, 272TRA'16.1-1,272TRA'16.1-2, 272TRA'16.1-3, 272TRA'16.1-4, 272TRA'18.1-1,272TRA'18.1-2, 272TRA'18.1-3, 272TRA'18.1-4	要求される機能 ・閉じ込めの機能	性能 ・温度上昇警報装置が68.7℃以下で作動すること。	維持すべき期間 系統降染が完了するまで
		槽内圧力上昇警報装置	272PA'12.2,272PA'14.2, 272PA'16.2,272PA'18.2	・閉じ込めの機能	・槽内圧力上昇警報装置が0.54 kPaGauge以下で作動すること。	
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化						

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																		
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (98/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高放射性廃液貯蔵場 (HAW)</td> <td>高放射性廃液貯槽</td> <td>温度上昇警報装置</td> <td>272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	高放射性廃液貯槽	温度上昇警報装置	272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5	系統除染が完了するまで	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (135/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高放射性廃液貯蔵場 (HAW)</td> <td>高放射性廃液貯槽</td> <td>温度上昇警報装置</td> <td>272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	高放射性廃液貯槽	温度上昇警報装置	272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5	系統除染が完了するまで	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	高放射性廃液貯槽	温度上昇警報装置	272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5	系統除染が完了するまで																
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	高放射性廃液貯槽	温度上昇警報装置	272TRA*31.3-1,272TRA*31.3-2, 272TRA*31.3-3,272TRA*31.3-4, 272TRA*31.3-5,272TRA*32.3-1, 272TRA*32.3-2,272TRA*32.3-3, 272TRA*32.3-4,272TRA*32.3-5, 272TRA*33.3-1,272TRA*33.3-2, 272TRA*33.3-3,272TRA*33.3-4, 272TRA*33.3-5,272TRA*34.3-1, 272TRA*34.3-2,272TRA*34.3-3, 272TRA*34.3-4,272TRA*34.3-5, 272TRA*35.3-1,272TRA*35.3-2, 272TRA*35.3-3,272TRA*35.3-4, 272TRA*35.3-5,272TRA*36.3-1, 272TRA*36.3-2,272TRA*36.3-3, 272TRA*36.3-4,272TRA*36.3-5	系統除染が完了するまで																

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (99/163)



高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	設備名称等			要求される機能	性能	維持すべき期間
	高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	槽内圧力上 昇警報装置			
分離精製 工場(MP)	プルトニ ウム製品 貯槽	グローブボ ックス (267X65)	272PA*31.2, 272PA*32.2, 272PA*33.2, 272PA*34.2, 272PA*35.2, 272PA*36.2	閉じ込めの機能	槽内圧力上昇警報装置が0.529 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
			267LA*10.2, 267LA*11.2, 267LA*12.2, 267LA*13, 267LA*14, 267LA*15, 267LA*16	核燃料物質の臨界 防止機能	液位上昇警報装置が0.800 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
			267LO*A*65	その他 (漏えい検知機能)	液位上限操作上限警報装置が30 mm以下で作動すること。	

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (136/201)

高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	設備名称等			要求される機能	性能	維持すべき期間
	高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	高放射線 廃液貯蔵 場(HAW)	槽内圧力上 昇警報装置			
分離精製 工場(MP)	プルトニ ウム製品 貯槽	グローブボ ックス (267X65)	272PA*31.2, 272PA*32.2, 272PA*33.2, 272PA*34.2, 272PA*35.2, 272PA*36.2	閉じ込めの機能	槽内圧力上昇警報装置が0.529 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
			267LA*10.2, 267LA*11.2, 267LA*12.2, 267LA*13, 267LA*14, 267LA*15, 267LA*16	核燃料物質の臨 界防止機能	液位上昇警報装置が0.800 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
			267LO*A*65	その他 (漏えい検知機能)	液位上限操作上限警報装置が30 mm以下で作動すること。	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (100/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
廃棄物処理場 (AAF)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が200 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が162 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が158.7 kPaGauge以下で作動すること。 圧力上限緊急操作装置が168.6 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	放射性物質検知装置が3120 cpm以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (137/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
廃棄物処理場 (AAF)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が200 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が162 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z)	火災等による損傷の防止機能	圧力上限緊急操作装置が158.7 kPaGauge以下で作動すること。 圧力上限緊急操作装置が168.6 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	放射性物質検知装置が3120 cpm以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (101/163)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	槽内圧力上昇警報装置が 1050 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分析所 (CB)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -1.031 ~ -0.931 kPaGauge 以内で作動すること。	分析所の管理区域解除まで	
		負圧警報装置が -1.521 ~ -1.421 kPaGauge 以内で作動すること。		
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -1.040 ~ -0.940 kPaGauge 以内で作動すること。	分離精製工場の管理区域解除まで	
		負圧警報装置が -1.250 ~ -1.150 kPaGauge 以内で作動すること。		
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -0.280 ~ -0.160 kPaGauge 以内で作動すること。	高放射性固体廃棄物貯蔵庫の管理区域解除まで	
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (138/201)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	・ 槽内圧力上昇警報装置が 1050 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分析所 (CB)	閉じ込めの機能	・ 負圧警報装置が -1.031 ~ -0.931 kPaGauge 以内で作動すること。	分析所の管理区域解除まで	
		・ 負圧警報装置が -1.521 ~ -1.421 kPaGauge 以内で作動すること。		
分離精製工場 (MP)	閉じ込めの機能	・ 負圧警報装置が -1.040 ~ -0.940 kPaGauge 以内で作動すること。	分離精製工場の管理区域解除まで	
		・ 負圧警報装置が -1.250 ~ -1.150 kPaGauge 以内で作動すること。		
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	閉じ込めの機能	・ 負圧警報装置が -0.280 ~ -0.160 kPaGauge 以内で作動すること。	高放射性固体廃棄物貯蔵庫の管理区域解除まで	
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前

令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (102/163)

廃棄物処理場 (AAF)	建家及び セル換気 系	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
		建家及び セル換気 系	負圧警報装 置			
第二低放射性 廃液蒸発処理 施設(E)	建家及び セル換気 系	負圧警報装 置	307dPIA 307.6	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -0.835 ~ -0.735 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -1.227 ~ - 1.127kPaGauge 以内で作動すること。	廃棄物処理場の管 理区域解除まで
			322dPA 322.R1			
			322dPA 322.A4			
第三低放射性 廃液蒸発処理 施設(Z)	建家及び セル換気 系	負圧警報装 置	322dPA 322.5	閉じ込めの機能	負圧警報装置が 0.460 ~ 0.520 kPaGauge 以内で作動すること。	第三低放射性廃液 蒸発処理施設の管 理区域解除まで
			327dPA 108.1			
			327dPA 120.1			
		負圧警報装 置	327dPA 202.1	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -0.157 ~ -0.139 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.044 ~ -0.016 kPaGauge 以内で作動すること。	
			327dPA 301.1			

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (139/201)

廃棄物処理場 (AAF)	建家及び セル換気 系	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
		建家及び セル換気 系	負圧警報装 置			
第二低放射性 廃液蒸発処理 施設(E)	建家及び セル換気 系	負圧警報装 置	307dPIA 307.6	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -0.835 ~ -0.735 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -1.227 ~ -1.127 kPaGauge 以内で作動すること。	廃棄物処理場の管 理区域解除まで
			322dPA 322.R1			
			322dPA 322.A4			
第三低放射性 廃液蒸発処理 施設(Z)	建家及び セル換気 系	負圧警報装 置	322dPA 322.5	閉じ込めの機能	負圧警報装置が 0.460 ~ 0.520 kPaGauge 以内で作動すること。	第三低放射性廃液 蒸発処理施設の管 理区域解除まで
			327dPA 108.1			
			327dPA 120.1			
		負圧警報装 置	327dPA 202.1	閉じ込めの機能	負圧警報装置が -0.113 ~ -0.085 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.157 ~ -0.139 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.044 ~ -0.016 kPaGauge 以内で作動すること。	第三低放射性廃液 蒸発処理施設の管 理区域解除まで
			327dPA 301.1			

変更理由
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前		変更後		変更理由																																
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書																																				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (103/163)																																				
第二ラジウム貯蔵場 (LW2)	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																															
	建家及びビル換気系	負圧警報装置																																		
廃溶媒貯蔵場 (WS)	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																															
	建家及びビル換気系	負圧警報装置																																		
放出廃液油分除去施設 (C)	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																															
	建家換気系	負圧警報装置																																		
ウラン脱硝施設 (DN)	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																															
	建家換気系	負圧警報装置																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th rowspan="2">要求される機能</th> <th rowspan="2">性能</th> <th rowspan="2">維持すべき期間</th> </tr> <tr> <th>建家及びビル換気系</th> <th>負圧警報装置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第二ラジウム貯蔵場 (LW2)</td> <td>332dPA-003.2</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>332dPA-101.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">廃溶媒貯蔵場 (WS)</td> <td>333dPA-023.2</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>333dPA-300.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放出廃液油分除去施設 (C)</td> <td>350dPA-301</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>350dPA-921, 264dPIA-923</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウラン脱硝施設 (DN)</td> <td>264dPIA-921, 264dPIA-923</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">ウラン脱硝施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>264dPIA-923</td> </tr> </tbody> </table>						設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	建家及びビル換気系	負圧警報装置	第二ラジウム貯蔵場 (LW2)	332dPA-003.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで	332dPA-101.2	廃溶媒貯蔵場 (WS)	333dPA-023.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 	廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで	333dPA-300.2	放出廃液油分除去施設 (C)	350dPA-301	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 	放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで	350dPA-921, 264dPIA-923	ウラン脱硝施設 (DN)	264dPIA-921, 264dPIA-923	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 	ウラン脱硝施設の管理区域解除まで	264dPIA-923
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																																
建家及びビル換気系	負圧警報装置																																			
第二ラジウム貯蔵場 (LW2)	332dPA-003.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで																																
	332dPA-101.2																																			
廃溶媒貯蔵場 (WS)	333dPA-023.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 	廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで																																
	333dPA-300.2																																			
放出廃液油分除去施設 (C)	350dPA-301	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 	放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで																																
	350dPA-921, 264dPIA-923																																			
ウラン脱硝施設 (DN)	264dPIA-921, 264dPIA-923	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 	ウラン脱硝施設の管理区域解除まで																																
	264dPIA-923																																			
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (140/201)																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th rowspan="2">要求される機能</th> <th rowspan="2">性能</th> <th rowspan="2">維持すべき期間</th> </tr> <tr> <th>建家及びビル換気系</th> <th>負圧警報装置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第二ラジウム貯蔵場 (LW2)</td> <td>332dPA-003.2</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>332dPA-101.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">廃溶媒貯蔵場 (WS)</td> <td>333dPA-023.2</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>333dPA-300.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放出廃液油分除去施設 (C)</td> <td>350dPA-301</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>350dPA-921, 264dPIA-923</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウラン脱硝施設 (DN)</td> <td>264dPIA-921, 264dPIA-923</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">ウラン脱硝施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td>264dPIA-923</td> </tr> </tbody> </table>						設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	建家及びビル換気系	負圧警報装置	第二ラジウム貯蔵場 (LW2)	332dPA-003.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで	332dPA-101.2	廃溶媒貯蔵場 (WS)	333dPA-023.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 	廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで	333dPA-300.2	放出廃液油分除去施設 (C)	350dPA-301	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 	放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで	350dPA-921, 264dPIA-923	ウラン脱硝施設 (DN)	264dPIA-921, 264dPIA-923	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 	ウラン脱硝施設の管理区域解除まで	264dPIA-923
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																																
建家及びビル換気系	負圧警報装置																																			
第二ラジウム貯蔵場 (LW2)	332dPA-003.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.118 ~ -0.080 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が -0.069 ~ -0.031 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二ラジウム貯蔵場の管理区域解除まで																																
	332dPA-101.2																																			
廃溶媒貯蔵場 (WS)	333dPA-023.2	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -0.167 ~ -0.129 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.080 ~ 0.118 kPaGauge 以内で作動すること。 	廃溶媒貯蔵場の管理区域解除まで																																
	333dPA-300.2																																			
放出廃液油分除去施設 (C)	350dPA-301	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が 0.932 ~ 1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が 0.575 ~ 0.603 kPaGauge 以内で作動すること。 	放出廃液油分除去施設の管理区域解除まで																																
	350dPA-921, 264dPIA-923																																			
ウラン脱硝施設 (DN)	264dPIA-921, 264dPIA-923	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置が -1.224 ~ -1.130 kPaGauge 以内で作動すること。 	ウラン脱硝施設の管理区域解除まで																																
	264dPIA-923																																			
					性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化																															

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (104/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が -0.432 ~ -0.354 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が -0.226 ~ -0.168 kPaGauge 以内で作動すること。 	高放射性廃液貯蔵場の管理区域解除まで	
焼却施設 (IF)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 0.549 ~ 0.627 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.354 ~ 0.432 kPaGauge 以内で作動すること。 	焼却施設の管理区域解除まで	
アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 0.549 ~ 0.627 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.931 ~ 1.029 kPaGauge 以内で作動すること。 	アスファルト固化体貯蔵施設の管理区域解除まで	
第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 1.127 ~ 1.225 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.491 ~ 0.589 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二アスファルト固化体貯蔵施設の管理区域解除まで	
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (141/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が -0.432 ~ -0.354 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が -0.226 ~ -0.168 kPaGauge 以内で作動すること。 	高放射性廃液貯蔵場の管理区域解除まで	
焼却施設 (IF)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 0.549 ~ 0.627 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.354 ~ 0.432 kPaGauge 以内で作動すること。 	焼却施設の管理区域解除まで	
アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 0.549 ~ 0.627 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.931 ~ 1.029 kPaGauge 以内で作動すること。 	アスファルト固化体貯蔵施設の管理区域解除まで	
第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2)	閉じ込めの機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負圧警報装置が 1.127 ~ 1.225 kPaGauge 以内で作動すること。 ・ 負圧警報装置が 0.491 ~ 0.589 kPaGauge 以内で作動すること。 	第二アスファルト固化体貯蔵施設の管理区域解除まで	性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (105/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
第二高放射性 固体廃棄物貯 蔵施設 (2HASWS)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が-0.226~-0.168 kPaGauge以内で作動すること。	第二高放射性固体 廃棄物貯蔵施設の 管理区域解除まで	
アスファルト固 化処理施設 (ASP)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が0.930~1.030 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が-22.9~-17.1 PaGauge以内で作動すること。	アスファルト固 化処理施設の管理区域 解除まで	
廃溶媒処理技 術開発施設 (ST)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が-0.196~-0.138 kPaGauge以内で作動すること。	廃溶媒処理技術開 発施設の管理区域 解除まで	
建家及び セル換気 系	533dPA706, 533dPA709			
負圧警報装 置				
建家及び セル換気 系	A07dPA07.2			
負圧警報装 置				
建家及び セル換気 系	328dPA004.2, 328dPA120.2			
負圧警報装 置				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (142/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
第二高放射性 固体廃棄物貯 蔵施設 (2HASWS)	閉じ込めの機能	・負圧警報装置が-0.226~-0.168 kPaGauge以内で作動すること。	第二高放射性固体 廃棄物貯蔵施設の 管理区域解除まで	
アスファルト固 化処理施設 (ASP)	閉じ込めの機能	・負圧警報装置が0.930~1.030 kPaGauge以内で作動すること。 ・負圧警報装置が-22.9~-17.1 PaGauge以内で作動すること。	アスファルト固 化処理施設の管理区域 解除まで	
廃溶媒処理技 術開発施設 (ST)	閉じ込めの機能	・負圧警報装置が-0.196~-0.138 kPaGauge以内で作動すること。	廃溶媒処理技術開 発施設の管理区域 解除まで	
建家及び セル換気 系	533dPA706, 533dPA709			
負圧警報装 置				
建家及び セル換気 系	A07dPA07.2			
負圧警報装 置				
建家及び セル換気 系	328dPA004.2, 328dPA120.2			
負圧警報装 置				
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				


変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (106/163)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が 2.581 ~ 2.713 kPaGauge 以内で作動すること。	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで	
		負圧警報装置が 0.560 ~ 0.618 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -0.275 ~ -0.217 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -62.8 ~ -55.0 PaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -72.6 ~ -64.8 PaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -0.128 ~ -0.070 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -21.6 ~ -17.8 PaGauge 以内で作動すること。		
		G07dPA*07.1		
		G07dPA*07.2		
		G07dPA*003.2, G07dPA*004.2, G07dPA*005.2, G07dPA*006.2, G07dPA*007.2, G07dPA*101.2, G07dPA*102.2, G07dPA*103.2, G07dPA*018.2, G07dPA*028.2, G07dPA*122.2, G07dPA*221.2, G07dPA*311.2, G07dPA*116.2, G07dPA*211.2, G07dPA*144.2, G07dPA*240.3, G07dPA*240.2		
建家及びセル換気系	負圧警報装置			
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (143/201)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ガラス固化技術開発施設 (TVF)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が 2.581 ~ 2.713 kPaGauge 以内で作動すること。	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで	
		負圧警報装置が 0.560 ~ 0.618 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -0.275 ~ -0.217 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -62.8 ~ -55.0 PaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -72.6 ~ -64.8 PaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -0.128 ~ -0.070 kPaGauge 以内で作動すること。		
		負圧警報装置が -21.6 ~ -17.8 PaGauge 以内で作動すること。		
		G07dPA*07.1		
		G07dPA*07.2		
		G07dPA*003.2, G07dPA*004.2, G07dPA*005.2, G07dPA*006.2, G07dPA*007.2, G07dPA*101.2, G07dPA*102.2, G07dPA*103.2, G07dPA*018.2, G07dPA*028.2, G07dPA*122.2, G07dPA*221.2, G07dPA*311.2, G07dPA*116.2, G07dPA*211.2, G07dPA*144.2, G07dPA*240.3, G07dPA*240.2		
建家及びセル換気系	負圧警報装置			
<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>				

変更前	変更後	変更理由																												
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (107/163)</p> <table border="1" data-bbox="427 411 836 1793"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)</td> <td rowspan="2">建家及びセル換気系</td> <td>P07dPRCA[±]051-1, P07dPRCA[±]055-1</td> <td rowspan="2">負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。</td> </tr> <tr> <td>P07dPICA[±]025-1, P07dPICA[±]027-1, P07dPICA[±]126-1, P07dPICA[±]128-1, P07dPICA[±]227-1, P07dPICA[±]230-1</td> <td>閉じ込めの機能</td> </tr> <tr> <td>負圧警報装置</td> <td></td> <td>負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。</td> <td>プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	建家及びセル換気系	P07dPRCA [±] 051-1, P07dPRCA [±] 055-1	負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。	P07dPICA [±] 025-1, P07dPICA [±] 027-1, P07dPICA [±] 126-1, P07dPICA [±] 128-1, P07dPICA [±] 227-1, P07dPICA [±] 230-1	閉じ込めの機能	負圧警報装置		負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。	プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (144/201)</p> <table border="1" data-bbox="1662 411 2071 1793"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)</td> <td rowspan="2">建家及びセル換気系</td> <td>P07dPRCA[±]051-1, P07dPRCA[±]055-1</td> <td rowspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。 </td> </tr> <tr> <td>P07dPICA[±]025-1, P07dPICA[±]027-1, P07dPICA[±]126-1, P07dPICA[±]128-1, P07dPICA[±]227-1, P07dPICA[±]230-1</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 閉じ込めの機能 </td> </tr> <tr> <td>負圧警報装置</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。 </td> <td>プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	建家及びセル換気系	P07dPRCA [±] 051-1, P07dPRCA [±] 055-1	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。 	P07dPICA [±] 025-1, P07dPICA [±] 027-1, P07dPICA [±] 126-1, P07dPICA [±] 128-1, P07dPICA [±] 227-1, P07dPICA [±] 230-1	<ul style="list-style-type: none"> 閉じ込めの機能 	負圧警報装置		<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。 	プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																											
プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	建家及びセル換気系	P07dPRCA [±] 051-1, P07dPRCA [±] 055-1	負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。																											
		P07dPICA [±] 025-1, P07dPICA [±] 027-1, P07dPICA [±] 126-1, P07dPICA [±] 128-1, P07dPICA [±] 227-1, P07dPICA [±] 230-1		閉じ込めの機能																										
負圧警報装置		負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。	プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで																											
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																											
プラトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	建家及びセル換気系	P07dPRCA [±] 051-1, P07dPRCA [±] 055-1	<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-170.0~-130.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-410.0~-370.0 PaGauge 以内で動作すること。 																											
		P07dPICA [±] 025-1, P07dPICA [±] 027-1, P07dPICA [±] 126-1, P07dPICA [±] 128-1, P07dPICA [±] 227-1, P07dPICA [±] 230-1		<ul style="list-style-type: none"> 閉じ込めの機能 																										
負圧警報装置		<ul style="list-style-type: none"> 負圧警報装置(上限)が-30.0~-0.0 PaGauge 以内、負圧警報装置(下限)が-78.0~-38.0 PaGauge 以内で動作すること。 	プラトニウム転換技術開発施設の管理区域解除まで																											

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																																		
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (108/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリプトン回収技術開発施設 (Kr)</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> 負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td> 建家及びセル換気系 負圧警報装置 </td> </tr> <tr> <td>K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K07dPA'207.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。	クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで	建家及びセル換気系 負圧警報装置	K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301				K07dPA'207.2				<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (145/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリプトン回収技術開発施設 (Kr)</td> <td rowspan="2">閉じ込めの機能</td> <td rowspan="2"> ・負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 ・負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。 </td> <td rowspan="2">クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで</td> </tr> <tr> <td> 建家及びセル換気系 負圧警報装置 </td> </tr> <tr> <td>K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K07dPA'207.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	閉じ込めの機能	・負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 ・負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。	クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで	建家及びセル換気系 負圧警報装置	K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301				K07dPA'207.2				<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																	
クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	閉じ込めの機能	負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。	クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで																																	
建家及びセル換気系 負圧警報装置																																				
K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301																																				
K07dPA'207.2																																				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																	
クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	閉じ込めの機能	・負圧警報装置が-0.078~-0.060 kPaGauge 以内で作動すること。 ・負圧警報装置が-32.4~-26.6 PaGauge 以内で作動すること。	クリプトン回収技術開発施設の管理区域解除まで																																	
建家及びセル換気系 負圧警報装置																																				
K07dPA'002.2, K07dPA'003A.2, K07dPA'003B.2, K07dPA'003C.2, K07dPA'004.2, K07dPA'008B.2, K07dPA'052A.2, K07dPA'052B.2, K07dPA'102.2, K07dPA'105.2, K07dPA'150.2, K07dPA'301																																				
K07dPA'207.2																																				

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (109/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	変更理由
温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 72.2℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分析所(CB) セル等	107FDT144			性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化
	108LW*027 108LW*214, 108LW*404	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 1.673 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.832 kPaGauge 以下で作動すること。	
分離精製工場(MP) セル等	230FDT131.1, 230FDT131.2, 230FDT131.3, 230FDT131.4, 230FDT131.5, 230FDT131.6, 230FDT333.1, 230FDT333.2, 230FDT334.1, 230FDT334.2, 230FDT334.3	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.6℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (146/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	変更理由
温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 72.2℃以下で作動すること。 漏洩検知装置が 1.673 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.832 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
分析所(CB) セル等	107FDT144			性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化
	108LW*027 108LW*214, 108LW*404	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 1.673 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.832 kPaGauge 以下で作動すること。	
分離精製工場(MP) セル等	230FDT131.1, 230FDT131.2, 230FDT131.3, 230FDT131.4, 230FDT131.5, 230FDT131.6, 230FDT333.1, 230FDT333.2, 230FDT334.1, 230FDT334.2, 230FDT334.3	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.6℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで

変更箇所を  又は  で示す。

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由																																
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (110/163)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">設備名称等</th> <th style="width:15%;">要求される機能</th> <th style="width:15%;">性能</th> <th style="width:15%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">分離精製工 場(MP)</td> <td rowspan="2">セル等</td> <td>230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008</td> <td rowspan="2">温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以下で 作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以下で 作動すること。</td> <td rowspan="2">系統除染が完了する まで</td> </tr> <tr> <td>温度警報装置</td> <td>火災等による損傷の 防止機能</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>204LW*0114 204LW*0140</td> <td>閉じ込めの機能</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	分離精製工 場(MP)	セル等	230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以下で 作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以下で 作動すること。	系統除染が完了する まで	温度警報装置	火災等による損傷の 防止機能			204LW*0114 204LW*0140	閉じ込めの機能		<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (147/201)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">設備名称等</th> <th style="width:15%;">要求される機能</th> <th style="width:15%;">性能</th> <th style="width:15%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">分離精製工 場(MP)</td> <td rowspan="2">セル等</td> <td>230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008</td> <td rowspan="2">温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 火災等による損傷 の防止機能</td> <td rowspan="2">系統除染が完了する まで</td> </tr> <tr> <td>温度警報装置</td> <td>温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以 下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以 下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>204LW*0114 204LW*0140</td> <td>閉じ込めの機能</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	分離精製工 場(MP)	セル等	230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 火災等による損傷 の防止機能	系統除染が完了する まで	温度警報装置	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以 下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以 下で作動すること。			204LW*0114 204LW*0140	閉じ込めの機能		<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																															
分離精製工 場(MP)	セル等	230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以下で 作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以下で 作動すること。	系統除染が完了する まで																														
		温度警報装置			火災等による損傷の 防止機能																													
		204LW*0114 204LW*0140	閉じ込めの機能																															
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																															
分離精製工 場(MP)	セル等	230FDT1165 252FDT107A, 256FDT109A.1, 256FDT109A.2, 256FDT109B, 261FDT114, 265FDT015, 276FDT008	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 火災等による損傷 の防止機能	系統除染が完了する まで																														
		温度警報装置			温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動 すること。 漏洩検知装置が 0.250 kPaGauge 以 下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.834 kPaGauge 以 下で作動すること。																													
		204LW*0114 204LW*0140	閉じ込めの機能																															

変更前
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (111/163)



設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
分離開製工場(MP) セル等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.688 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		漏洩検知装置が0.911 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.530 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.707 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.926 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.541 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.593 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.363 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.471 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が1.083 kPaGauge以下で作動すること。	
漏洩検知装置が0.577 kPaGauge以下で作動すること。			

変更後



表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (148/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
分離開製工場(MP) セル等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.688 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		漏洩検知装置が0.911 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.530 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.707 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.926 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.541 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.593 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.363 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が0.471 kPaGauge以下で作動すること。	
		漏洩検知装置が1.083 kPaGauge以下で作動すること。	
漏洩検知装置が0.577 kPaGauge以下で作動すること。			



変更理由
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。



変更前	変更後	変更理由																																												
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (112/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">分離精製工場(MP)</td> <td rowspan="10">セル等</td> <td rowspan="10">閉じ込めの機能</td> <td>204LW*015.2</td> </tr> <tr> <td>204LW*023</td> </tr> <tr> <td>204LW*025B</td> </tr> <tr> <td>204LW*107A</td> </tr> <tr> <td>204LW*109A.2</td> </tr> <tr> <td>204LW*109B</td> </tr> <tr> <td>204LW*114</td> </tr> <tr> <td>204LW*125B</td> </tr> <tr> <td>254LW*17.1</td> </tr> <tr> <td>256LW*17.1</td> </tr> <tr> <td>262LW*13.1</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> 性能維持装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。 </td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	分離精製工場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	204LW*015.2	204LW*023	204LW*025B	204LW*107A	204LW*109A.2	204LW*109B	204LW*114	204LW*125B	254LW*17.1	256LW*17.1	262LW*13.1	性能維持装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。				<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (149/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">分離精製工場(MP)</td> <td rowspan="10">セル等</td> <td rowspan="10">閉じ込めの機能</td> <td>204LW*015.2</td> </tr> <tr> <td>204LW*023</td> </tr> <tr> <td>204LW*025B</td> </tr> <tr> <td>204LW*107A</td> </tr> <tr> <td>204LW*109A.2</td> </tr> <tr> <td>204LW*109B</td> </tr> <tr> <td>204LW*114</td> </tr> <tr> <td>204FW*125B</td> </tr> <tr> <td>254LW*17.1</td> </tr> <tr> <td>256LW*17.1</td> </tr> <tr> <td>262LW*13.1</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> ・漏洩検知装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。 </td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	分離精製工場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	204LW*015.2	204LW*023	204LW*025B	204LW*107A	204LW*109A.2	204LW*109B	204LW*114	204FW*125B	254LW*17.1	256LW*17.1	262LW*13.1	・漏洩検知装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。				<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																											
分離精製工場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	204LW*015.2																																											
			204LW*023																																											
			204LW*025B																																											
			204LW*107A																																											
			204LW*109A.2																																											
			204LW*109B																																											
			204LW*114																																											
			204LW*125B																																											
			254LW*17.1																																											
			256LW*17.1																																											
262LW*13.1																																														
性能維持装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 性能維持装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。																																														
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																											
分離精製工場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	204LW*015.2																																											
			204LW*023																																											
			204LW*025B																																											
			204LW*107A																																											
			204LW*109A.2																																											
			204LW*109B																																											
			204LW*114																																											
			204FW*125B																																											
			254LW*17.1																																											
			256LW*17.1																																											
262LW*13.1																																														
・漏洩検知装置が 0.888 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.922 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.334 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.621 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.421 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.371 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.513 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.432 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.451 kPaGauge 以下で動作すること。 ・漏洩検知装置が 0.272 kPaGauge 以下で動作すること。																																														

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (113/163)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工 場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	系統除染が完了する まで	204LW*041
				204LW*005B
				204LW*016
				204LW*017
				204FW*018
				204LW*019
				204LW*020
				204LW*022
				204LW*028
				204LW*029
204LW*030				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工 場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	系統除染が完了する まで	204LW*041
				204LW*005B
				204LW*016
				204LW*017
				204LW*018
				204LW*019
				204LW*020
				204LW*022
				204LW*028
				204LW*029
204LW*030				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (150/201)</p>				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
分離精製工 場(MP)	セル等	閉じ込めの機能	系統除染が完了する まで	204LW*041
				204LW*005B
				204LW*016
				204LW*017
				204LW*018
				204LW*019
				204LW*020
				204LW*022
				204LW*028
				204LW*029
204LW*030				
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (114/163)</p>					
ウラン脱硝施設 (DN)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	漏洩検知装置	264LW*30.3, 264LW*31.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.499 kPaGauge 以下で動作すること。	系統除染が完了するまで
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	漏洩検知装置	264LW*32.3, 264LW*33.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.509 kPaGauge 以下で動作すること。	系統除染が完了するまで
ウラン脱硝施設 (DN)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	漏洩検知装置	272LA*001, 272LA*003, 272LA*008	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.627 kPaGauge 以下で動作すること。	系統除染が完了するまで
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (151/201)</p>					
ウラン脱硝施設 (DN)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	漏洩検知装置	264LW*30.3, 264LW*31.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.499 kPaGauge 以下で動作すること。 ・ 漏洩検知装置が 0.509 kPaGauge 以下で動作すること。	系統除染が完了するまで
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
	漏洩検知装置	272LA*001, 272LA*003, 272LA*008	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.627 kPaGauge 以下で動作すること。	系統除染が完了するまで
<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>					

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (115/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	セル等 漏洩検知装置	272LA'002 漏洩検知装置が 0.931 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
		272LA'004, 272LA'005, 272LA'006, 272LA'007, 272LA'009, 272LA'010, 272LA'011, 272FA'201, 272FA'202 閉じ込めの機能		
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	セル等 温度警報装置	532FDT031, 532FDT032 火災等による損傷の防止機能	系統除染が完了するまで	
		532FDT031, 532FDT032 温度警報装置が 64.4 °C 以下で作動すること。		
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (152/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
高放射性廃液貯蔵場 (HAW)	セル等 漏洩検知装置	272LA'002 漏洩検知装置が 0.931 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	
		272LA'004, 272LA'005, 272LA'006, 272LA'007, 272LA'009, 272LA'010, 272LA'011, 272FA'201, 272FA'202 閉じ込めの機能		
高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	セル等 温度警報装置	532FDT031, 532FDT032 火災等による損傷の防止機能	系統除染が完了するまで	
		532FDT031, 532FDT032 温度警報装置が 64.4 °C 以下で作動すること。		
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更前
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (116/163)



設備名称等	セル等	設備名称等	要求される機能	性能		維持すべき期間
				機能	性能	
第二高放射 性固体廃棄 物貯蔵施設 (2HASWS)	セル等	533LA*001, 533LA*002	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 1.029 kPaGauge 以下で 作動すること。	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで
		533LA*151				
アスファルト 固化体貯蔵 施設(AS1)	セル等	537FDT051, 537FDT052, 537FDT151, 537FDT152	火災等による損傷の 防止機能	温度警報装置が 72.0 ℃以下で作動する こと。	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで
		538FDT053, 538FDT054.1, 538FDT054.2, 538FDT253				

変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (153/201)



設備名称等	セル等	設備名称等	要求される機能	性能		維持すべき期間
				機能	性能	
第二高放射 性固体廃棄 物貯蔵施設 (2HASWS)	セル等	533LA*001, 533LA*002	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 1.029 kPaGauge 以下 で作動すること。	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで
		533LA*151				
アスファルト 固化体貯蔵 施設(AS1)	セル等	537FDT051, 537FDT052, 537FDT151, 537FDT152	火災等による損傷 の防止機能	温度警報装置が 72.0 ℃以下で作動す ること。	系統除染が完了する まで	系統除染が完了する まで
		538FDT053, 538FDT054.1, 538FDT054.2, 538FDT253				

変更理由
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																								
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (117/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置</td> <td>火災等による損傷の防止機能</td> <td>温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td>538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12				<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (154/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置</td> <td>・火災等による損傷の防止機能</td> <td>・温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> <tr> <td>538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置	・火災等による損傷の防止機能	・温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12				<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																							
第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで																							
538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12																										
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																							
第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2) セル等 温度警報装置	・火災等による損傷の防止機能	・温度警報装置が72.0℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで																							
538FDT051.1,538FDT051.2, 538FDT051.3, 538FDT051.4,538FDT051.5, 538FDT051.6, 538FDT051.7,538FDT051.8, 538FDT051.9, 538FDT051.10,538FDT051.11, 538FDT051.12,538FDT151.1, 538FDT151.2,538FDT151.3, 538FDT151.4, 538FDT151.5,538FDT151.6, 538FDT151.7, 538FDT151.8,538FDT151.9, 538FDT151.10,538FDT151.11, 538FDT151.12,538FDT251.1, 538FDT251.2,538FDT251.3, 538FDT251.4, 538FDT251.5,538FDT251.6, 538FDT251.7, 538FDT251.8,538FDT251.9, 538FDT251.10,538FDT251.11, 538FDT251.12																										

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (118/163)					
アスファルト 固化処理施設 設(ASP)	セル等	設備名称等 漏洩検知装置	要求される機能 閉じ込めの機能	性能 漏洩検知装置が 0.514 kPaGauge 以下で作動すること。	維持すべき期間 系統除染が完了するまで
		A08LW*050, A08LW*251, A08LW*352			漏洩検知装置が 1.009 kPaGauge 以下で作動すること。
	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.5 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		318FDT022, 318FDT023			
廃棄物処理 場(AAF)	セル等	設備名称等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.156 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		308LA*11A, 308LA*11B, 308LA*11C			漏洩検知装置が 0.422 kPaGauge 以下で作動すること。
	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.5 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		308LA*20.2, 308LA*21.2			
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (155/201)					
アスファルト 固化処理施設 設(ASP)	セル等	設備名称等 漏洩検知装置	要求される機能 閉じ込めの機能	性能 ・漏洩検知装置が 0.514 kPaGauge 以下で作動すること。 ・漏洩検知装置が 1.009 kPaGauge 以下で作動すること。	維持すべき期間 系統除染が完了するまで
		A08LW*050, A08LW*251, A08LW*352			温度警報装置が 73.5 °C 以下で作動すること。
	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.5 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		318FDT022, 318FDT023			
廃棄物処理 場(AAF)	セル等	設備名称等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.156 kPaGauge 以下で作動すること。 ・漏洩検知装置が 0.422 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		308LA*11A, 308LA*11B, 308LA*11C			漏洩検知装置が 0.422 kPaGauge 以下で作動すること。
	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 73.5 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		308LA*20.2, 308LA*21.2			
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化					

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																																		
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (119/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">廃棄物処理場(AAF)</td> <td rowspan="2">セル等</td> <td>308LA*22.2</td> <td rowspan="2">漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308LA*50, 308LA*51</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漏洩検知装置</td> <td rowspan="3">閉じ込めの機能</td> <td>308FW*30, 308FW*31, 308FW*32</td> <td>漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308FW*30, 308FW*31, 308FW*32</td> <td>漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308FW*33</td> <td>漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	廃棄物処理場(AAF)	セル等	308LA*22.2	漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。	308LA*50, 308LA*51	漏洩検知装置	閉じ込めの機能	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。	308FW*33	漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (156/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">廃棄物処理場(AAF)</td> <td rowspan="2">セル等</td> <td>308LA*22.2</td> <td rowspan="2">漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308LA*50, 308LA*51</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漏洩検知装置</td> <td rowspan="3">閉じ込めの機能</td> <td>308FW*30, 308FW*31, 308FW*32</td> <td>漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308FW*30, 308FW*31, 308FW*32</td> <td>漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> <tr> <td>308FW*33</td> <td>漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	廃棄物処理場(AAF)	セル等	308LA*22.2	漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。	308LA*50, 308LA*51	漏洩検知装置	閉じ込めの機能	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。	308FW*33	漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																	
廃棄物処理場(AAF)	セル等	308LA*22.2	漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308LA*50, 308LA*51																																		
漏洩検知装置	閉じ込めの機能	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308FW*33	漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																																	
廃棄物処理場(AAF)	セル等	308LA*22.2	漏洩検知装置が 0.284 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308LA*50, 308LA*51																																		
漏洩検知装置	閉じ込めの機能	308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.242 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308FW*30, 308FW*31, 308FW*32	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。																																	
		308FW*33	漏洩検知装置が 0.579 kPaGauge 以下で作動すること。																																	

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (120/163)</p>					
第二低放射 性廃液蒸発 処理施設(E)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
		322LW*200 322LW*201 331LA*001	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.446 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.068 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が接点短絡で作動すること。	系統除染が完了するまで
第三低放射 性廃液蒸発 処理施設(Z)	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		327TA*120			
第二低放射 性廃液蒸発 処理施設(E)	セル等	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
		322LW*200 322LW*201 331LA*001	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.446 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が 0.068 kPaGauge 以下で作動すること。 漏洩検知装置が接点短絡で作動すること。	系統除染が完了するまで
第三低放射 性廃液蒸発 処理施設(Z)	セル等	温度警報装置	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		327TA*120			
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (157/201)</p>					

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (151/163)</p>				
廃溶蔵貯蔵場 (WS) セル等	温度警報装置	333FDT020, 333FDT021, 333FDT022, 333FDT023	要求される機能 火災等による損傷の防止機能	維持すべき期間
				温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。
		333LA*20.4	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.362 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*21.4		漏洩検知装置が 0.411 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*22.4		漏洩検知装置が 0.509 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*23.4		漏洩検知装置が 0.411 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*100a		漏洩検知装置が 0.430 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*100b		漏洩検知装置が 0.442 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*126a		漏洩検知装置が 0.489 kPaGauge 以下で作動すること。
				系統除染が完了するまで
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (158/201)</p>				
廃溶蔵貯蔵場 (WS) セル等	温度警報装置	333FDT020, 333FDT021, 333FDT022, 333FDT023	要求される機能 ・火災等による損傷の防止機能	維持すべき期間
				・温度警報装置が 72.2 °C 以下で作動すること。
		333LA*20.4	・閉じ込めの機能	・漏洩検知装置が 0.362 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*21.4		・漏洩検知装置が 0.411 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*22.4		・漏洩検知装置が 0.509 kPaGauge 以下で作動すること。
		333LA*23.4		・漏洩検知装置が 0.411 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*100a		・漏洩検知装置が 0.430 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*100b		・漏洩検知装置が 0.442 kPaGauge 以下で作動すること。
		333FA*126a		・漏洩検知装置が 0.489 kPaGauge 以下で作動すること。
				系統除染が完了するまで
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更前
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

変更後

変更理由



表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (122/163)

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
スラッジ貯蔵場(LW)	セル等	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が72.2℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	温度警報装置		333FDT031, 333FDT032	
放出廃液油分除去施設(C)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が1.019 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	漏洩検知装置		333LA*031, 333LA*032 332LW*12	
放出廃液油分除去施設(C)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が1.519 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	漏洩検知装置		350FW*011 350FW*115, 350FW*116, 350FW*117	



表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (159/201)

設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間
スラッジ貯蔵場(LW)	セル等	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が72.2℃以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	温度警報装置		333FDT031, 333FDT032	
放出廃液油分除去施設(C)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が1.019 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	漏洩検知装置		333LA*031, 333LA*032 332LW*12	
放出廃液油分除去施設(C)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が1.519 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	漏洩検知装置		350FW*011 350FW*115, 350FW*116, 350FW*117	

性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更箇所を  又は  で示す。

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (123/163)				
設備名称等	セル等	要求される機能	性能	維持すべき期間
低放射性濃縮産液貯蔵施設 (LWSF)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	セル等		漏洩検知装置が 0.397 kPaGauge 以下で作動すること。	
廃溶媒処理技術開発施設 (ST)	セル等	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 71.7 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	セル等			
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (160/201)				
設備名称等	セル等	要求される機能	性能	維持すべき期間
低放射性濃縮産液貯蔵施設 (LWSF)	セル等	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.530 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	セル等		漏洩検知装置が 0.397 kPaGauge 以下で作動すること。	
廃溶媒処理技術開発施設 (ST)	セル等	火災等による損傷の防止機能	温度警報装置が 71.7 °C 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
	セル等			
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				

変更箇所を  又は  で示す。

変更前	変更後	変更理由																		
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (124/163)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置 </td> <td> 328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903 </td> <td> 閉じ込めの機能 </td> <td> 漏洩検知装置が 0.627 kPa Gauge 以下で作動する こと。 </td> <td> 系統除染が完了する まで </td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置	328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.627 kPa Gauge 以下で作動する こと。	系統除染が完了する まで	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (161/201)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設備名称等</th> <th style="width: 25%;">要求される機能</th> <th style="width: 25%;">性能</th> <th style="width: 25%;">維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置 </td> <td> 328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903 </td> <td> 閉じ込めの機能 </td> <td> ・漏洩検知装置 が 0.627 kPa Gauge 以 下で作動する こと。 </td> <td> 系統除染が完了する まで </td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置	328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903	閉じ込めの機能	・漏洩検知装置 が 0.627 kPa Gauge 以 下で作動する こと。	系統除染が完了する まで	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																	
廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置	328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.627 kPa Gauge 以下で作動する こと。	系統除染が完了する まで																
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間																	
廃容煤処理 技術開発施設 (ST) セル等 漏洩検知装置	328LA*001,328LA*002,328LA*003, 328LA*004,328LA*005,328LA*006, 328LA*007,328LW*020a,328LW*020b, 328LW*020c,328LW*020d,328LW*020e, 328LW*020f,328LW*021,328LW*046, 328LW*051,328LW*052,328LW*053, 328LW*054,328LW*055,328LW*057, 328LW*120a,328LW*902,328LW*903	閉じ込めの機能	・漏洩検知装置 が 0.627 kPa Gauge 以 下で作動する こと。	系統除染が完了する まで																

変更前
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (125/163)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF) セル等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	G04LA'001a 漏洩検知装置が 0.328 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		G04LA'001b 漏洩検知装置が 0.345 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'003 漏洩検知装置が 0.382 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'004 漏洩検知装置が 0.299 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'005 漏洩検知装置が 0.309 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'006 漏洩検知装置が 0.373 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'007 漏洩検知装置が 0.349 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'102 漏洩検知装置が 0.505 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'013, G04LA'014, G04LA'015, G04LA'016, G04LA'026 漏洩検知装置が接点短絡で作動すること。	


変更後

表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (162/201)

設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間
ガラス固化技術開発施設 (TVF) セル等 漏洩検知装置	閉じ込めの機能	G04LA'001a ・漏洩検知装置が 0.328 kPaGauge 以下で作動すること。	系統除染が完了するまで
		G04LA'001b ・漏洩検知装置が 0.345 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'003 ・漏洩検知装置が 0.382 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'004 ・漏洩検知装置が 0.299 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'005 ・漏洩検知装置が 0.309 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'006 ・漏洩検知装置が 0.373 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'007 ・漏洩検知装置が 0.349 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'102 ・漏洩検知装置が 0.505 kPaGauge 以下で作動すること。	
		G04LA'013, G04LA'014, G04LA'015, G04LA'016, G04LA'026 ・漏洩検知装置が接点短絡で作動すること。	

変更理由
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前		変更後		変更理由	
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書					
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (126/163)</p>					
プルトニウム 転換技術開 発施設 (PCDF)	セル等 温度警報装 置	P07TRA*051-1, P07TRA*052-1, P07TRA*053-1, P07TRA*054-1, P07TRA*055-1	要求される機能 火災等による損傷の 防止機能	性能 温度警報装置が 74.1 °C以下で作動するこ と。	維持すべき期間 系統除染が完了する まで
	セル等 漏洩検知装 置	P11LLW*11-4, P11LLW*12-4, P12LW*11-4, P12LW*12-3, P75LW*11-4	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が 0.931 kPaGauge 以下で作 動すること。	
<p>表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (163/201)</p>					
プルトニウム 転換技術開 発施設 (PCDF)	セル等 温度警報装 置	P07TRA*051-1, P07TRA*052-1, P07TRA*053-1, P07TRA*054-1, P07TRA*055-1	要求される機能 ・火災等による損傷 の防止機能	性能 ・温度警報装置が 74.1 °C以下で作動する こと。	維持すべき期間 系統除染が完了する まで
	セル等 漏洩検知装 置	P11LLW*11-4, P11LLW*12-4, P12LW*11-4, P12LW*12-3, P75LW*11-4	・閉じ込めの機能	・漏洩検知装置が 0.931 kPaGauge 以下で 作動すること。	
性能維持施設の追加 に伴う表番号の変更 記載の適正化					

変更箇所を 又は  で示す。

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由																								
<p>令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書</p> <p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (127/163)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリプトン回収技術開発施設(Kr)</td> <td>セル等</td> <td>漏洩検知装置</td> <td>K75LW*58.3</td> <td>閉じ込めの機能</td> <td>漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	クリプトン回収技術開発施設(Kr)	セル等	漏洩検知装置	K75LW*58.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	<p style="text-align: center;">表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (164/201)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">設備名称等</th> <th>要求される機能</th> <th>性能</th> <th>維持すべき期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリプトン回収技術開発施設(Kr)</td> <td>セル等</td> <td>漏洩検知装置</td> <td>K75LW*58.3</td> <td>閉じ込めの機能</td> <td>漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。</td> <td>系統除染が完了するまで</td> </tr> </tbody> </table>	設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間	クリプトン回収技術開発施設(Kr)	セル等	漏洩検知装置	K75LW*58.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで	<p>性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化</p>
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																						
クリプトン回収技術開発施設(Kr)	セル等	漏洩検知装置	K75LW*58.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで																				
設備名称等		要求される機能	性能	維持すべき期間																						
クリプトン回収技術開発施設(Kr)	セル等	漏洩検知装置	K75LW*58.3	閉じ込めの機能	漏洩検知装置が0.514 kPaGauge以下で作動すること。	系統除染が完了するまで																				

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (128/163)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ユウテイルリテ イ施設(UC)	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給 電機能	<ul style="list-style-type: none"> 商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。 	供給先の建家の管 理区域解除まで
中間開閉所	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給 電機能	<ul style="list-style-type: none"> 商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。 	供給先の建家の管 理区域解除まで
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (165/201)				
設備名称等	要求される機能	性能	維持すべき期間	
ユウテイルリテ イ施設(UC)	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給 電機能	<ul style="list-style-type: none"> 商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。 	供給先の建家の管 理区域解除まで
中間開閉所	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給 電機能	<ul style="list-style-type: none"> 商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。 	供給先の建家の管 理区域解除まで
				性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化

変更前		変更後		変更理由
令和4年5月17日付け原規規発第2205173号をもって認可を受けた廃止措置計画認可申請書				
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (129/163)				
第二中間開閉所	非常用電源 非常用発電機	要求される機能 保安電源設備の給電機能	性能 ・商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 ・商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。	維持すべき期間 供給先の建家の管理区域解除まで
ガラス固化技術開発施設(TVF)	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給電機能	性能 ・商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 ・商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで
表 6-1-1 性能維持施設の維持管理 (166/201)				
第二中間開閉所	非常用電源 非常用発電機	要求される機能 ・保安電源設備の給電機能	性能 ・商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 ・商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。	維持すべき期間 供給先の建家の管理区域解除まで
ガラス固化技術開発施設(TVF)	非常用電源 非常用発電機	保安電源設備の給電機能	性能 ・商用電源停電から20秒以内に所定の電圧(6.6kV±3.5%)・周波数(50Hz±5%)を確立し、給電状態となること。 ・商用電源復電後、正常に非常用発電機電源から商用電源に移行すること。	ガラス固化技術開発施設の管理区域解除まで
性能維持施設の追加に伴う表番号の変更記載の適正化				